

校友各位

水口 憲人

研究科が廃止されることに対して、私自身は残念かつ腹立たしく思っていますが、校友の皆さんも、一人一人が自分を鍛え、自己実現をしてきた場所であっただけに複雑な想いだらうと推測します。

にもかかわらず先般の総会には多くの校友が参集し、「公務研究科が好きです」という気持ちを吐露していただき、久々の感動を味わいました。

総会でも言いましたが、この研究科は院生とともに作ってきた研究科です。さらに会則第一条に研究科の発展と充実に貢献するという精神を掲げてくれています。今にして思えば、私の研究科長時代も含めて、教授会側が、このような精神に応答した十分な働きかけをしてこなかったことが悔やまれます。

さて、公務研究科の最後を飾るべく、1月12日（土）に中味があり見栄えのするシンポジウムを開催することになりました。校友と一緒にという想いを教授会と、校友会の幹事会に伝えたところ、校友会と「共催」することが可能になりました。概要は以下の通りですが、シンポジウムを成功させるために、校友の皆さんの、知恵や要望、具体的な提案等々をお寄せ頂ければと思い、この文章をしたためさせていただきました。

なお、ご意見やご提案は、もちろん私宛でもかまいませんが、シンポジウム実行委員会の事務局を担当している、研究科助教の宇ノ木さんにお伝えいただくことも可能です。

水口憲人 mzgc@law.ritsumei.ac.jp

宇ノ木建太 kut02994@fc.ritsumei.ac.jp

概要

2018年度立命館大学大学院公務研究科シンポジウム「これからの公務人材」

日時：2019年1月12日（土）13:30 開始予定

会場：立命館大学朱雀キャンパス 5F 大講義室

プログラム：

基調講演

古川貞二郎（元内閣官房副長官・公務研究科客員教授）

村松岐夫（京都大学名誉教授・日本学士院会員）

パネル・ディスカッション

コーディネーター 水口憲人（元公務研究科長・立命館大学名誉教授）

加茂利男（公務研究科元教授・大阪市立大学名誉教授）

嶋田博子（公務研究科元教授・人事院人材局審議官）

松村弘毅（公務研究科6期生・京都府健康福祉部健康福祉総務課参事）